

令和 8 年度第 3 回山鹿創生塾

令和 8 年度山鹿創生塾では「ライター体験」と題して、山鹿市の中学生高校生を対象としたワークショップを開催しています。

8 月 12 日（水）に、第 3 回山鹿創生塾を開催しました。第 3 回目は山鹿市内の学生 28 名（中学生 4 名、高校生 24 名）に参加いただき、Formosa 九州※に掲載する記事を作成するために取材に繰り出しました。

取材は、第 2 回のワークショップで候補先として挙げられた場所の中から、取材に応じていただけたところに訪問しました。グループは「スポット」「グルメ」「歴史」「イベントまつり体験」「お土産」のテーマごとに 5 グループ（5～6 人組）に分かれて活動しました。

【取材先】

- ・ スポット班 灯籠民芸館
- ・ グルメ班 卑弥呼醫院+茶房さくらさくら
- ・ 歴史班 県立装飾古墳館
- ・ イベントまつり体験班 アンティーク着物レンタルの柏屋

訪問前にグループで協力できるように、①取材の内容を説明する人 ②話を聞く人 ③メモを取る人 ④写真を撮る人 ⑤タイムキーパーと取材費の管理をする人 ⑥被写体になる人 と役割を分担しました。それぞれが役割を意識しながら、どんな情報を集めたら記事をつくることができるのかを考えつつ、取材を行いました。

ふりかえりでは、「記事を書くために必要なことが何か考えながらインタビューすることが難しかった」「実食して味を表現することが難しかった」「知らない山鹿を知ることができてたのしかった」「たくさん質問することができた」「実際に行かないと分からないことが多いと感じた」「質問はどんなことから話を始めるといいのか分からなくなってしまった」「写真を撮るためには角度や距離、場所が重要なことが分かった」「取材して楽しいと感じたことを記事にして台湾の人に伝えたい」といった感想が寄せられました。

次回は最終回。第 3 回で取材した内容を実際の記事に落とし込んで完成させます。

※「Formosa（フォルモサ）九州」とは、熊本や九州に住む台湾人の方向けに 2024 年に創刊した生活情報誌で、観光やグルメなどを収載し、活字は全て台湾で使われている中国語（繁体字）。隔月で 3 万部を発行し、無料配布している。